

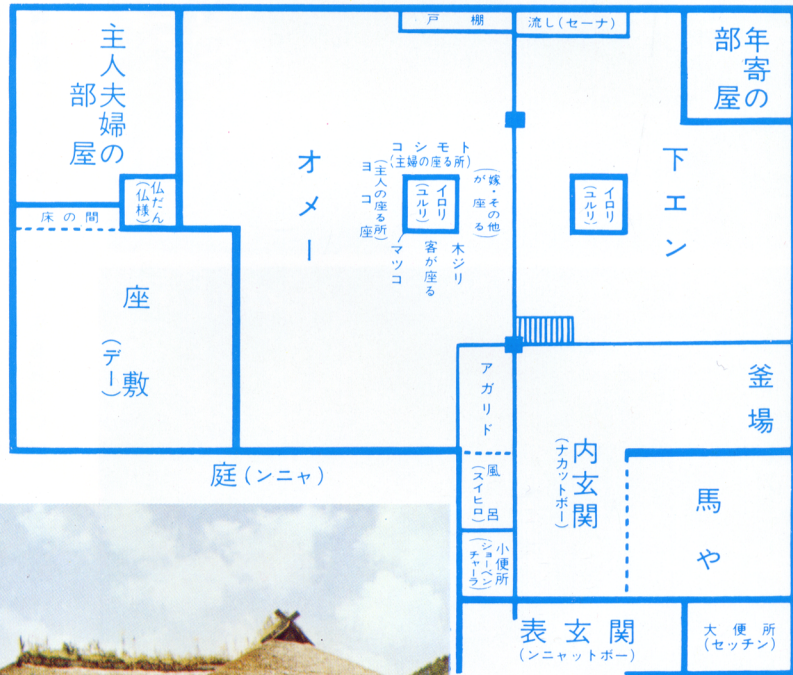


文化財／曲屋……中門造り(保存家屋)

木造板張りで屋根は萱葺きでありグシには土芝を置き、これにユリ・タンソなど球根を植えて土をしめ、水のおすのを防ぐようにできている。中門造りとも言つて家畜を冬ごもりさせるのに便利なようにできていて一階は馬屋、二階は家畜の飼料置場に、又蚕を飼うのにも便利になつてゐる。(写真下)

(村文化財指定)

曲屋平面図



厚板をのせその上に岳樺(だけかんばん)の皮を敷き更に檜の割板(わりいた・ぶつさき)を葺いてある。奈良の正倉院の造りとはほぼ同じで貴重な建築物である。(写真上)

(村文化財指定)